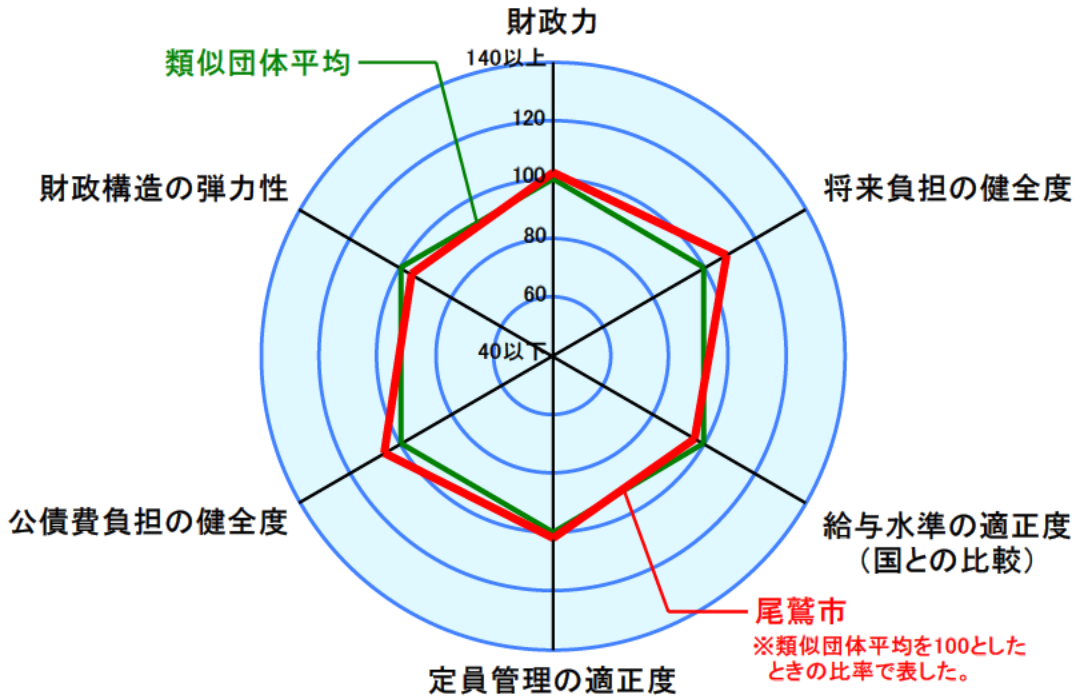
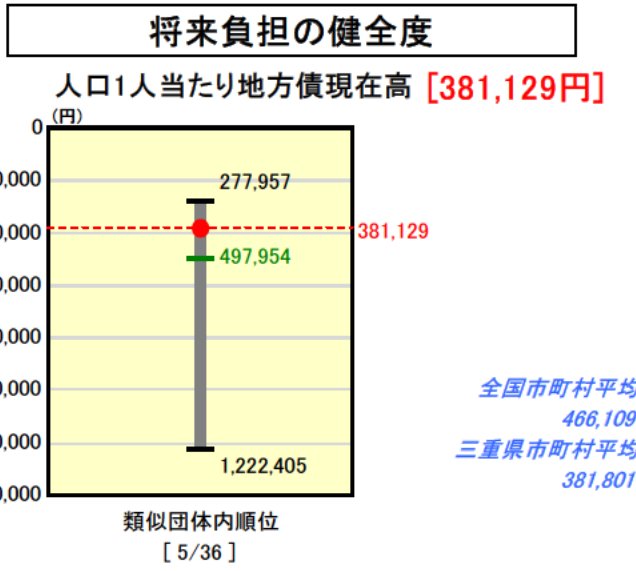
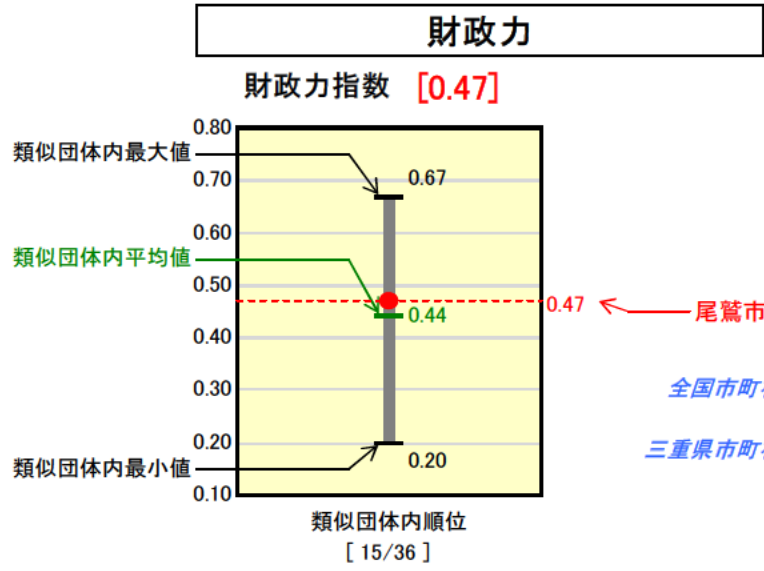


# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

## 三重県 尾鷲市

人口	23,146人(H17.3.31現在)
面積	193.16 km <sup>2</sup>
歳入総額	11,045,787千円
歳出総額	10,759,039千円
実質収支	185,931千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

財政力指数：類似団体平均をやや上回る0.47となっているが、市税等収入の減少が続いており今後も厳しい状況。地域振興施策等の充実により市税収入の確保を図りたい。

経常収支比率：14年度策定の「財政健全化計画」等に基づき、経常経費の削減に努めてきたところであるが、市税等経常的収入の減少に追いつかず、97.5%と高い比率になっている。今後、「集中改革プラン」等に基づき、一層の経費節減に取り組む中で改善に努めたい。

起債制限比率：現在の比率9.9%は全国、県、類似団体と比較して低い水準であるが、16年度から始まったクリーンセンター整備事業(し尿再生処理施設)、海洋深層水施設整備事業の2大事業に係る市債の償還が始まる20年度以降、2~3%の上昇が予想される。今後、適正な地方債管理を行うことにより上昇を抑えたい。

人口1人当たり地方債現在高：現在のところ全国、県、類似団体平均を下回っているが、上記2大事業により18年度末には一人当たり450千円を超える予測。今後、その他事業における地方債を極力抑制し、上昇を防ぎたい。

ラスパイレス指数：類似団体平均を1.0%上回り、全国市平均を0.8%下回っている。今後、管理職資格試験、昇任試験制度、希望降格制度及び人事考課制度の導入や現業部門給料体系の見直し、各種手当のさらなる見直しにより一層の給与の適正化に努める。

人口1,000人当たりの職員数：類似団体平均を0.48人下回っている。既に、畜場管理業務、車両・印刷業務、養護老人ホームの給食業務、ごみ収集業務を民間委託に切り替え、また退職者不補充により人員削減を進めてきたが、今後も平成16年度に策定した「定員適正化計画」をローリング方式により見直し、平成22年度までに4.6%の職員数削減を図りたい。

